

大和郡山市時短協力支援金 口座振替申出書 兼 誓約書

※口座名義人は、申請者ご本人名義（法人の場合は当該法人名義）に限ります。

時短協力支援金の振込先口座	金融機関	銀行 信用金庫 協同組合 ()					支店名	本店 支店 営業所 ()
	口座番号 (右詰め)						口座種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
	フリガナ							
	口座名義人							

大和郡山市からの営業時間短縮の要請を受けて、大和郡山市内に所在する店舗の営業時間短縮に協力したので、大和郡山市時短協力支援金の支給を申請するとともに、上記口座への振替により受領したいので申し出ます。

また、次のとおり誓約します。

- ・申請内容に虚偽が判明した場合は、大和郡山市時短協力支援金の返還等に応じます。
- ・大和郡山市から検査・報告・是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。
- ・必要がある場合には、事業者名（屋号）、対象店舗などの情報がホームページ等に公表されることに同意します。
- ・必要がある場合には、大和郡山市が他の行政機関の求めに応じて、本支援金に関する情報を提供することに同意します。
- ・申請者をはじめ、役員、支配人及び支店又は営業所の代表者（以下「申請者等」という。）は暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）に該当せず、かつ将来にわたっても該当しません。また、申請者等は暴力団員又は暴対法第2条第2号に規定する暴力団と社会的に非難されるべき関係を有する者ではありません。

令和 年 月 日

〒

住所

大和郡山市長 様

名称

代表者
職氏名

印

提出書類	① 大和郡山市時短協力支援金 支給申請書 兼 請求書
	② 大和郡山市時短協力支援金 口座振替申出書 兼 誓約書
	③ 振込先口座が確認できる書類（例：通帳の写し、キャッシュカードの写し等）
	④ 飲食店営業許可証の写し
	⑤ 営業実態が確認できる書類（例：直近の申告済みの確定申告書の写し、直近1ヶ月の売上台帳等）
	⑥ 通常の営業時間が確認できる書類（例：ホームページの記載や営業時間を記載した看板の写真等）
	⑦ 営業時間を短縮したことが確認できる書類（例：ホームページの記載や時短営業での営業時間を記載した貼り紙等）
	⑧ 対象店舗の外観が確認できる書類（店舗名が確認できるもの 例：看板の写真等）
	⑨ 対象店舗の内観が確認できる書類（店舗内に飲食スペースがあることが確認できるもの 例：客席の写真等）
	⑩ 申請者の本人確認書類（個人事業主：運転免許証、マイナンバーカードのコピー等 法人：登記簿の写し等）
	◎（年間売上が3,000万円以上の場合のみ）令和元年（平成31）1月～令和元年12月の売上高（注）が確認できる書類
◎（令和元年（平成31）2月以降に開業した店舗のみ）開業月が確認できる書類（例：開業届、登記簿の写し等）	

（注）令和元年（平成31）2月以降に開業した店舗は、開業月から連続12ヶ月分の売上が確認できるものを提出してください。

ただし、開業月から12ヶ月が経過していない場合は、開業月から申請前の直近月までの売上が確認できるものを提出してください。